

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 平成30年2月14日

【四半期会計期間】 第147期第3四半期(自平成29年10月1日至平成29年12月31日)

【会社名】 株式会社ソトー

【英訳名】 SOTOH CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 高岡 幸郎

【本店の所在の場所】 愛知県一宮市竈屋五丁目1番1号

【電話番号】 0586(45)1121(大代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役経営管理部長 上田 康彦

【最寄りの連絡場所】 愛知県一宮市竈屋五丁目1番1号

【電話番号】 0586(45)1121(大代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役経営管理部長 上田 康彦

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社名古屋証券取引所  
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第146期 第3四半期 連結累計期間	第147期 第3四半期 連結累計期間	第146期
会計期間	自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日	自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日	自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日
売上高 (千円)	9,463,593	8,451,153	12,054,822
経常利益 (千円)	660,726	496,628	668,645
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (千円)	484,834	362,702	539,681
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	793,694	541,726	847,126
純資産額 (千円)	15,613,844	15,699,825	15,667,262
総資産額 (千円)	18,902,598	18,468,038	18,525,712
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	38.10	28.50	42.40
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)			
自己資本比率 (%)	82.6	85.0	84.6

回次	第146期 第3四半期 連結会計期間	第147期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日	自 平成29年10月1日 至 平成29年12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	2.81	2.74

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
- 3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中に記載した金額には消費税等の金額は含んでおらず、将来に関する事項の記載については当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外の政策運営動向等懸念材料もありますが、堅調な世界経済を背景に企業収益の改善が見られ、緩やかな回復基調で推移しました。

繊維業界におきましては、少子高齢化や消費動向の変化によりファッション衣料の消費低迷が続き、業界を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは、優れた感性と技術で新しい「価値」を創造するとともにグローバル展開を図り、安定的・持続的成長の実現を目指しております。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高84億5千1百万円（前年同期比10.7%減）、営業利益2億1千8百万円（前年同期比57.6%減）、経常利益は投資事業組合運用益1億6千3百万円を計上したことで4億9千6百万円（前年同期比24.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3億6千2百万円（前年同期比25.2%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### （染色加工事業）

ファッショントレンドの変化とスポーツ関連衣料取引先の生産調整により、織物が30億2千3百万円（前年同期比1.3%減）、ニットが26億7千5百万円（前年同期比20.3%減）となり、売上高56億9千9百万円（前年同期比11.2%減）、営業利益5千6百万円（前年同期比85.7%減）となりました。

#### （テキスタイル事業）

ファッショントレンドの変化とウール原材料の価格高止まりによる秋冬物減少の影響により、売上高23億4千9百万円（前年同期比11.0%減）、営業損失1億5千4百万円（前年同期は営業損失1億9千4百万円）となりました。

#### （不動産事業）

売上高4億1百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益3億1千6百万円（前年同期比0.9%減）となりました。

( 2 ) 財政状態の分析

( 資産 )

当第3四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度と比べ5千7百万円減少し、184億6千8百万円となりました。主な要因は、有価証券が4億2百万円増加、機械装置及び運搬具が4億1千8百万円減少、仕掛品が6千2百万円減少したことであります。

( 負債 )

当第3四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度と比べ9千万円減少し、27億6千8百万円となりました。主な要因は、繰延税金負債が7千3百万円増加、未払費用が1億2千1百万円減少したことであります。

( 純資産 )

当第3四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度と比べ3千2百万円増加し、156億9千9百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が1億7千1百万円増加、利益剰余金が1億4千6百万円減少したことであります。

( 3 ) 経営方針・経営戦略等

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが定めている経営方針・経営戦略等について重要な変更はありません。

( 4 ) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

( 5 ) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間の研究開発費の総額は、8千9百万円であります。

なお、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	60,000,000
計	60,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成29年12月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成30年2月14日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	13,933,757	13,933,757	東京証券取引所 (市場第一部) 名古屋証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は100株であります。
計	13,933,757	13,933,757		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成29年10月1日～ 平成29年12月31日		13,933		3,124,199		359,224

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成29年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成29年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 1,206,900		
完全議決権株式(その他)	普通株式 12,716,800	127,168	
単元未満株式	普通株式 10,057		1単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	13,933,757		
総株主の議決権		127,168	

(注)「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式17株が含まれております。

【自己株式等】

平成29年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社ソトー	愛知県一宮市籠屋 5 1 1	1,206,900		1,206,900	8.6
計		1,206,900		1,206,900	8.6

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成29年10月1日から平成29年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成29年4月1日から平成29年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,652,376	2,651,888
受取手形及び売掛金	2,351,085	<sup>2</sup> 2,474,136
有価証券		402,770
完成品	238,021	236,466
仕掛品	467,282	404,331
原材料及び貯蔵品	494,684	459,241
繰延税金資産	88,773	66,753
その他	183,770	80,614
貸倒引当金	6,590	6,991
流動資産合計	6,469,403	6,769,211
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,406,699	1,439,995
機械装置及び運搬具（純額）	2,277,007	1,858,805
土地	1,224,890	1,246,069
リース資産（純額）	68,660	60,999
建設仮勘定	30,743	37,894
その他（純額）	92,973	74,404
有形固定資産合計	5,100,974	4,718,168
無形固定資産		
その他	35,791	28,197
無形固定資産合計	35,791	28,197
投資その他の資産		
投資有価証券	6,063,184	6,113,113
退職給付に係る資産	463,232	458,096
繰延税金資産	156,161	156,101
その他	238,788	226,972
貸倒引当金	1,822	1,822
投資その他の資産合計	6,919,543	6,952,461
固定資産合計	12,056,309	11,698,826
資産合計	18,525,712	18,468,038



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	577,343	490,531
1年内返済予定の長期借入金	6,595	5,750
リース債務	11,263	11,263
未払法人税等	85,058	134,070
未払費用	307,218	185,916
役員賞与引当金		6,750
その他	581,812	571,631
流動負債合計	1,569,291	1,405,913
固定負債		
長期借入金	22,250	18,000
リース債務	58,080	49,632
退職給付に係る負債	627,631	641,145
長期預り保証金	309,693	308,569
繰延税金負債	201,184	274,632
資産除去債務	63,300	63,300
その他	7,020	7,020
固定負債合計	1,289,158	1,362,299
負債合計	2,858,450	2,768,213
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,124,199	3,124,199
資本剰余金	1,341,568	1,341,568
利益剰余金	11,583,117	11,436,745
自己株式	1,362,084	1,362,173
株主資本合計	14,686,801	14,540,340
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	936,592	1,107,799
退職給付に係る調整累計額	43,868	51,685
その他の包括利益累計額合計	980,461	1,159,484
純資産合計	15,667,262	15,699,825
負債純資産合計	18,525,712	18,468,038

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	9,463,593	8,451,153
売上原価	8,097,889	7,410,675
売上総利益	1,365,703	1,040,478
販売費及び一般管理費	849,663	821,643
営業利益	516,040	218,834
営業外収益		
受取利息	24,359	21,492
受取配当金	78,890	81,603
投資事業組合運用益	18,878	163,910
その他	29,068	16,174
営業外収益合計	151,197	283,180
営業外費用		
支払利息	625	365
手形売却損	890	834
売上割引	1,264	798
為替差損		755
支払手数料	3,024	2,000
その他	707	633
営業外費用合計	6,511	5,386
経常利益	660,726	496,628
特別利益		
固定資産売却益	689	1,099
補助金収入	1,406	9,211
投資有価証券売却益		67,645
出資金売却益	4,050	
特別利益合計	6,146	77,957
特別損失		
固定資産処分損	5,673	13,124
特別損失合計	5,673	13,124
税金等調整前四半期純利益	661,198	561,462
法人税等	176,364	198,759
四半期純利益	484,834	362,702
親会社株主に帰属する四半期純利益	484,834	362,702

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	484,834	362,702
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	307,955	171,206
退職給付に係る調整額	904	7,816
その他の包括利益合計	308,859	179,023
四半期包括利益	793,694	541,726
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	793,694	541,726

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 受取手形割引高

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
受取手形割引高	116,749千円	77,926千円

- 2 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。なお、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
受取手形	千円	67,328千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
減価償却費	769,770千円	668,688千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年6月24日 定時株主総会	普通株式	254,538	20	平成28年3月31日	平成28年6月27日	利益剰余金
平成28年11月2日 取締役会	普通株式	254,538	20	平成28年9月30日	平成28年12月1日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月23日 定時株主総会	普通株式	254,538	20	平成29年3月31日	平成29年6月26日	利益剰余金
平成29年11月2日 取締役会	普通株式	254,536	20	平成29年9月30日	平成29年12月1日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	染色加工事業	テキスタイル事業	不動産事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,421,448	2,640,573	401,571	9,463,593		9,463,593
セグメント間の内部売上高又は振替高	324,833	3,875	18,825	347,533	347,533	
計	6,746,281	2,644,448	420,396	9,811,126	347,533	9,463,593
セグメント利益又は損失( )	390,665	194,210	319,586	516,040		516,040

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	染色加工事業	テキスタイル事業	不動産事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,699,819	2,349,467	401,866	8,451,153		8,451,153
セグメント間の内部売上高又は振替高	235,781	6,187	18,448	260,417	260,417	
計	5,935,601	2,355,654	420,314	8,711,571	260,417	8,451,153
セグメント利益又は損失( )	56,018	154,024	316,840	218,834		218,834

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	38円10銭	28円50銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	484,834	362,702
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益金額(千円)	484,834	362,702
普通株式の期中平均株式数(株)	12,726,929	12,726,874

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

第147期(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)中間配当については、平成29年11月2日開催の取締役会において、平成29年9月30日の最終の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	254,536千円
1株当たりの金額	20円
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成29年12月1日

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。



## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成30年2月14日

株式会社ソトー  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 奥谷 浩之

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 大谷 浩二

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ソトーの平成29年4月1日から平成30年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成29年10月1日から平成29年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成29年4月1日から平成29年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ソトー及び連結子会社の平成29年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。